教科名	理科	科目	化学(2年特進)	単位数	3

1. 教科書･副教材

教科書：化学 Vol.1 理論編（東京書籍）／化学 Vol.2 物質編（東京書籍）

副教材：ｾﾐﾅｰ化学基礎＋化学（第一学習社）／ﾚｯﾂﾄﾗｲﾉｰﾄ化学（Vol.1～3）／ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟﾄﾞﾘﾙ化学基礎（①～③）／ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟﾄﾞﾘﾙ化学（①～③）

2. 授業の目標および内容

物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1) 化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。

2) 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。

3) 化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

3. 試験について　※ 学力試験は物理または生物と合わせて「理科」として実施。

	1学期		2学期		3学期
定期試験	5月（1次）	7月（2次）	10月（1次）	12月（2次）	3月（期末）
学力試験					2月

4. 評価について

各学期の素点（試験の点数）の平均値（小数点以下四捨五入）を 0.8 倍し，平常点（0～20 点，観察・実験を含めた授業に臨む姿勢や課題の取り組み状況等から算出）を加えた点数(100 点満点，小数点以下四捨五入)で評価する。

5. 授業計画

学期 － 試験	単 元	学 習 内 容	生 徒 実 験
1学期 － 1次	2編2章 電池と電気分解	1節 電池	電池
		2節 電気分解	電気分解
	1編1章 物質の状態	1節 物質の三態	
		2節 気体・液体間の状態変化	
	1編2章 気体の性質	1節 気体	
		2節 気体の状態方程式	気体の分子量測定
1学期 － 2次	1編3章 溶液の性質	1節 溶解	
		2節 希薄溶液の性質	凝固点降下の測定
		3節 コロイド	コロイド溶液の性質
	1編4章 固体の構造	1節 結晶	
		2節 金属結晶の構造	
		3節 イオン結晶の構造	
		4節 分子結晶と共有結合の結晶	
2学期 － 1次	2編1章 化学反応と熱・光	1節 反応とエンタルピー変化	
		2節 ヘスの法則	反応のエンタルピー変化
		3節 光とエネルギー	
	3編1章 化学反応の速さ	1節 反応の速さ	
		2節 反応速度を変える条件	化学反応の速さ
		3節 反応の仕組み	
2学期 － 2次	3編2章 化学平衡	1節 可逆反応と化学平衡	
		2節 平衡の移動	化学平衡
	3編3章 水溶液中の化学平衡	1節 電離平衡	
		2節 塩の水への溶解	

3学期　－　期末	4編1章　周期表と元素	1節　周期表と元素	
	4編2章　非金属元素の単体と化合物	1節　水素とその化合物	
		2節　貴ガス	
		3節　酸素とその化合物	
		4節　ハロゲンとその化合物	ハロゲンとその化合物
		5節　硫黄とその化合物	硫黄の化合物
		6節　窒素・リンとその化合物	窒素の化合物
		7節　炭素・ケイ素とその化合物	
	4編3章　典型金属元素の単体と化合物	1節　アルカリ金属とその化合物	アルカリ金属
		2節　アルカリ土類金属とその化合物	アルカリ土類金属
		3節　1,2 族以外の典型金属元素とその化合物	両性金属
	4編4章　遷移元素の単体と化合物	1節　遷移元素の特徴	
		2節　遷移元素とその化合物	鉄・銅・銀のイオン
		1節　金属イオンが検出できる反応	
		2節　金属イオンの系統分離と確認	金属イオンの確認と分離

※　生徒の理解度に合わせて進めるため，計画通りに進まない場合もあります。